

第13回「科学の甲子園ジュニア」岐阜県大会 実施要項

令和7年4月1日
岐阜県教育委員会

1 目的

理科、数学などにおける複数分野の競技に協働して取り組むことを通して、県内の中学生（義務教育学校の後期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を含む。）が科学の楽しさ、面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感できる場を提供することによって、科学好きの裾野を広げるとともに、未知の分野に挑戦する探究心や創造性に優れた人材を育成することを目的とする。また、全国の都道府県の代表が競い合う第13回「科学の甲子園ジュニア」全国大会の県代表選考を兼ね、県代表チーム（6名から成る）を選考する。

2 主催 岐阜県教育委員会

3 開催日・会場

第13回「科学の甲子園ジュニア」岐阜県大会を各地区で実施する。

地区	開催日	予備日	開催場所 (参加チーム数によって変更有)
岐阜	8月20日(水)	8月21日(木)	瑞穂市立穂積中学校（瑞穂市別府 1888）
西濃	8月20日(水)	8月22日(金)	西濃総合庁舎（大垣市江崎町 422-3）
美濃	8月20日(水)	8月21日(木)	中濃総合庁舎（美濃市生櫛 1612-2）
可茂	8月20日(水)	8月22日(金)	可茂総合庁舎（美濃加茂市古井町下古井 2610-1）
東濃	8月20日(水)	8月22日(金)	恵那総合庁舎（恵那市長島町正家後田 1067-71）
飛騨	8月20日(水)	8月21日(木)	飛騨総合庁舎（高山市上岡本町 7-468）

*当日の午前6時時点において、各地区内の関係市町村に何らかの気象警報が発表されている場合は、当該地区の開催を中止とする。中止の旨は、岐阜県総合教育センターのホームページに掲載して連絡をする。掲載するページのURLは、参加申込みをしたチームの学校に、別途連絡する。

4 日程

	時間
受付	午前 9時10分 ~ 午前 9時30分
開会式	午前 9時35分 ~ 午前 9時50分
筆記競技	午前10時00分 ~ 午前11時30分
昼食・休憩	午前11時30分 ~ 午後 0時00分
実技競技	午後 0時00分 ~ 午後 3時00分
片付け	午後 3時00分 ~ 午後 3時10分
閉会式	午後 3時10分 ~ 午後 3時50分
解散	午後 4時00分頃

*競技内容によって競技時間を変更する場合がある。

5 参加資格

- 岐阜県内の中学校（義務教育学校後期課程及び特別支援学校中学部を含む。）に在籍する第1，2学年（義務教育学校にあっては第7，8学年）の生徒で，1チーム3名編成とする。
- 各チームは，単独の学校による編成又は2校合同による編成とする。単独の学校による編成は1校につき6チームまで，2校合同による編成は2校で2チームまでが参加申込みをすることができる。ただし，1チーム2名以下での参加申込みは認めない。
- 大会当日に急な欠席がある場合は，1チーム2名での参加は認める。1チーム1名となる場合は，参加することは可とするが，そのチームの競技結果の採点・判定はするが，順位は付けないこととする。ただし，いずれの場合も，「参加申込書」に記載のない生徒の参加は認めない。

6 競技の種類と形式

- ・ 筆記競技、実技競技ともに、理科・数学等の複数分野において、実生活・実社会との関連、融合領域に配慮した出題とし、学習指導要領に示された内容に加えて、競技に必要な新たに示された情報を統合することで課題を解決する内容とする。また、実技競技は、ものづくりの能力、コミュニケーション能力等を用いて課題を解決する力を競うものとする。
- ・ 筆記競技、実技競技ともに、相談するなど協働して、その成果を競い合う形式のものとする。
- ・ 競技数等は、以下のとおりとする。

	種目	競技数	競技者数	競技時間
競技	筆記	6題	3名	90分程度
	実技	1競技	3名	120分程度

7 参加申込み

- ・ 参加校の教員が参加申込書に必要事項を記入し、以下のアドレスに電子メールで提出する。参加申込書には、全国大会出場についての意思確認を記入すること。
(申込先) メールアドレス cl7785@pref.gifu.lg.jp
岐阜県教育委員会 義務教育課 「科学の甲子園ジュニア」担当宛て
- ・ 参加申込書を受付後、義務教育課の担当者から参加学校宛てに、受付確認のメールを送付する。申込み後3日以内に受付確認のメールが届かない場合は、岐阜県教育委員会義務教育課(058-272-1111 内線 8602)の担当者に確認の電話をすること。

8 申込締切

- ・ 令和7年6月23日(月)

9 採点と表彰、岐阜県代表チーム

- ・ 筆記競技及び実技競技の採点は、岐阜県教育委員会指導主事等で行う。
- ・ 各地区で実施した大会の結果により、優勝を含めた上位10チーム及び各賞を決定する。
- ・ 岐阜県大会の結果は、9月上旬に参加チームの学校長宛てに通知する。
- ・ 賞状は、10月上旬を目途に上位10チーム及び各賞受賞チームの学校長宛てに送付する。
- ・ 優勝及び準優勝の2チームによる合同チーム(6名から成る)を、第13回「科学の甲子園ジュニア」全国大会の岐阜県代表チームとする。

10 費用負担について

- ・ 大会出場に係る生徒や引率教員の旅費は、自己負担とする。ただし、参加生徒の傷害保険に係る費用は岐阜県教育委員会が負担する。

11 引率と持ち物

- ・ 必ず教員が参加チームを引率すること。なお、2校合同により編成されたチームの場合は、双方の学校の教員が引率すること。(緊急時の対応等のため。)
- ・ 持ち物などの詳細については、参加校に改めて連絡する。

12 全国大会の概要

- ・ 各都道府県の代表チームが、理科や数学等における複数分野において実生活・実社会との関連、融合領域に配慮した筆記競技や実技競技を行い、各競技の成績点数の合計により優勝チームを決定する。
- ・ 各出場チームは、競技ごとに定められた複数名のチームを構成し、問題などを分担、相談するなど協働して解決し、総合力で競い合う。
- ・ 第13回「科学の甲子園ジュニア」全国大会は、令和7年12月12日(金)～12月14日(日)の3日間、兵庫県姫路市の兵庫県立武道館を会場として開催される予定である。
- ・ この全国大会の出場にかかる費用(旅費・宿泊費等)については、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が負担する。